



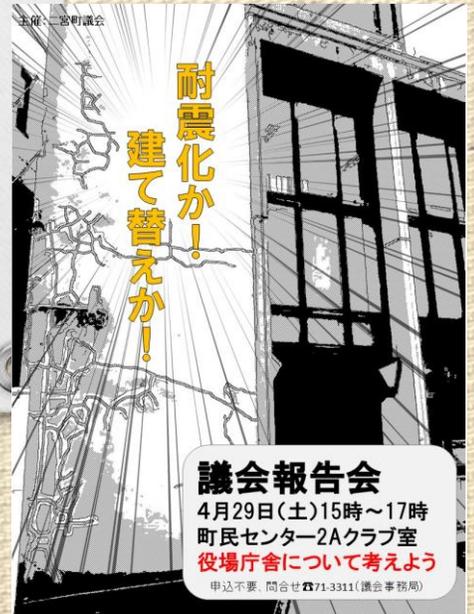
二宮町議会報告会

役場庁舎のあり方？

- 耐震補強か？
- 移転新築か？
- 現地建替か？



©東京ハイジ/二宮町



子育て・教育をテーマに4月27日(木)も開催。町民センター老人クラブ室にて10時~12時まで。

役場庁舎に入る前に全体像を！



- ・公共施設の大半が高度成長時代に建設され、老朽化が懸念され全体の見直しが必要。
- ・全66の公共施設の68%が、旧耐震基準である昭和56年以前に建設された。(震度5)
- ・耐震補強未整備施設も多く、また今後一斉に更新する時期を迎える。
- ・同時に高齢化と人口減少、財政悪化となり、必要性の高い施設まで状態で保てなくなる。
- ・平成22年4月に「公共施設課」を新設、施設の集中管理と改修計画策定、検討に着手。
- ・平成25年3月 『二宮町公共施設白書』 策定
- ・平成25年10月 『二宮町公共施設再配置に関する基本方針』 策定

二宮町の公共施設の更新問題への取り組み
～ 公共施設白書から公共施設再配置計画へ ～



二宮町

【再配置に関する基本方針】

- 1、新規整備は原則として行わない。
- 2、施設の更新(建替)は複合施設とする。
- 3、施設総量(総床面積)を縮減する。

平成28年度

公共施設再配置・町有地有効活用 実施計画策定方針

- 1、公共施設再配置・町有地有効活用等検討支援業務委託料 12,000千円
(27年度補正予算)
- 2、公共施設現況調査委託料 5,000千円
* 体育館、温水プール、駅前町民会館、保健センター、武道館の5施設
- 3、公共施設等現況調査委託料 3,000千円 * 東大跡地建物追加分
(28年度補正予算)
- 4、公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員報償費 54千円

【実質28年度は20,054千円の予算】

二宮町公共施設再配置・町有地有効活用
実施計画策定方針
(案)



平成29年2月
二宮町

1、『更新コスト』

平成30年～72年までの公共施設への投資可能額は

143億円、年平均3,3億円！

(全施設の更新費用245億円に対し、64億円とされていた！)

2、『削減目標』

今後50年間で現状の公共施設の総延床面積に対し**35%削減！**

* 更新・改修費にかかる財政負担40%削減

3、『計画期間』

・短期10年
(2%削減)

・中期40年
(30%削減)

・長期40年以降
(35%削減)

4、『シンボル事業』

- ・東京大学果樹園跡地の交流拠点としての有効活用
- ・スポーツ施設の管理運営の効率化
- ・老朽化した施設の統廃合・複合化(駅前町民会館等)短期10年



P2～P3に概略掲載

平成29年度

公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定



1、公共施設再配置・町有地有効活用等支援業務委託料 9,964千円
* 町民アンケート、ワークショップ等実施

2、庁舎整備手法調査委託料 4,700千円
* 現状と課題、整備に求められる機能、規模、事業手法等について調査

3、公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員報償費 90千円
* 役場庁舎は庁内、小中学校は教育委員会で検討



【実質29年度は14,754千円の予算】

そんな状況下で『役場庁舎』は？

1. 概要

延床面積： 3,207.09㎡

構造： 鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建

竣工： 1978年 昭和53年6月30日

2. 現状

- ・耐震基準が見直された昭和56年以前に建築された建物。
- ・耐震診断の結果、耐震性能低いことが明確となる⇒『未整備』
- ・その他多くの機器設備類が老朽化している。



【不安・懸念・不便…】

- 1、職員の安全性、災害対策本部として機能は確保されるか？（二次的には消防庁舎）
- 2、高台のため徒歩での訪庁は特に高齢者には不便。（包括支援センターもあり）
- 3、駐車場待ちで渋滞する日も多く、町職員が駐車場整理に入る。
- 4、下水道未接続
- 5、修繕箇所も多く費用がかかる…その他多数あり！

煽っていません『耐震性！』

【診断結果の考察】（平成8年耐震調査結果による）

- ・ 1階は柱と耐震壁、2階は柱における被害が甚大！相当慎重な対応が必要。
- ・ 全階共相当な被害が生じることが予想される。
- ・ 特に、柱における被害が甚大で相当慎重な対応が必要。

★当該建物被害は大きな被害を受ける！

と予想された。

耐震未対策町村役場！

- ・神奈川県内では3町「湯河原町、真鶴町、二宮町」
- ・開成町は26億円かけて3年で新築！2019年7月完成予定！



役場庁舎維持管理経費は「毎年約30,000千円！」

- ・28年度予算 28,680千円
- ・29年度予算 32,851千円

《概算》

A: 耐震補強	14億円
B: 移転新築	18億円
C: 現在地建替	21億円

